目 次

本書の構成と使い方

TOEFL iBT® テストとは 8 ■ PART 1 Unit Listening 新入生オリエンテーション Unit 2Geology (Seismology) ------17 Reading 地学(地震学) Unit 3 Psychology ------24 Listening -Lecture-心理学 Familiar Topics; Short Text and Talk-----29 Unit 4 **Speaking** Unit 5 Writing ■ PART 2 Unit 6 Job Hunting -------42 Listenina 就職活動 Unit 7 Biology (Invasive Species) 47 Reading 生物学(侵略的外来種) Unit R Astronomy-----54 Listening -Lecture-天文学 Unit 9 **Speaking** Familiar Topics; Short Text and Talk 59 Unit 10 Integrated Essay; Independent Essay ------ 65 Writing ■ PART 3 Unit Listening Asking for Advice -----72 助言を求める Unit **12** Linguistics -----77 Reading 言語学 Unit **13** Anthropology ------84 Listening 人類学 -Lecture-Unit 14 Speaking Campus Problem and Solutions; Lecture89 Unit 15 Writing APPENDIX

本書の構成と使い方

Listening Section (会話)問題	Units 1, 6, 11	
Vocabulary Exercise	Listening (会話) で使用されている重要語句を学びます。	
Listening 1	TOEFL iBT®形式の問題を解きます。	
Listening Analysis	もう一度 CD を聞きながら空欄の穴埋めをし、各問題のヒントを参考に再度 問題を解いていきます。 Give it a try! では、ヒントの一点に焦点をあてた問題を取り扱っています。	
Listening 2	リスニングに必要なストラテジーの強化を行います。	
Further Practice	Listening 1 で学んだ言い回しの復習をします。	

Reading Section	Units 2, 7, 12	
Vocabulary Exercise	Reading で使用されている重要語句を学びます。特に Academic Word List のものを厳選して明記しました。	
Reading TOEFL iBT® 形式の問題を解きます。		
Reading Analysis	各問題のヒントを参考に再度問題を解いていきます。 Give it a try! では、ヒントの一点に焦点をあてた問題を取り扱っています。	
Further Practice	Reading で学んだ言い回しの復習をします。	

Listening Section (レクチャー)問題	Units 3, 8, 13		
Vocabulary Exercise	Listening (レクチャー) で使用されている重要語句を学びます。特に Academic Word List のものを厳選して明記しました。		
Listening 1	TOEFL iBT® 形式の問題を解きます。		
もう一度 CD を聞きながら空欄の穴埋めをし、各問題のヒントを参考問題を解いていきます。 Give it a try! では、ヒントの一点に焦点をあてた問題を取り扱っている			
Listening 2	リスニングに必要なストラテジーの強化を行います。		
Further Practice	新しいレクチャーを聞いて、内容の分析をした後で、サマリーを完成させます。		

Speaking Section	Units 4 & 9	Unit 14
Speaking 1	与えられたトピックに対して自分の意見を述べます。 Warm-up の あ と で、 順 番 に Test task 1, Follow-up Activity 1, Test Task 2, Follow-up Activity 2 を行うとよいでしょう。	会話を聞いたあと、問題解決策についての自分の意見を述べます。 Warm-up のあとで Task を行います。 サンプルトークと比べてみましょう。
Speaking 2	英文を読んだあと、それに関する会話 または、レクチャーを聞き、要点を説 明します。 サンプルトークと比べてみましょう。 (Vocabulary Exercise では、英文や 問題文で使用されている重要語句を学 びます。)	レクチャーを聞いて、要約します。 サンプルトークと比べてみましょう。 (Vocabulary Exercise で は、レ ク チャーで使用されている重要語句を学 びます。)

Writing Section	Units 5 & 10	Unit 15	
Writing 1	Integrated Essay 英文を読んだあと、英文に関するレクチャーを聞き、 レクチャーの内容を英文と関連づけながら要約します。 (Vocabulary Exercise では、英文で使用されている重要語句を学びます。)		
Writing 2	サンプル英文と比べてみましょう。 Integrated Essay エマトレクチャーそれぞれの更占をす 「与えられたトピックに関して自分の音		
Further Practice			

[※]本書では、TOEIC $iBT^{\$}$ に特化した問題を提供しておりますが、紙面の都合上、英文の長さなどの点で、実際のテスト問題と必ずしも同様ではないことをご了承ください。

TOEFL iBT® とは

TOEFL® とは Test of English as a Foreign Language の略で、非英語圏出身者の英語能力を測るためのテストです。 Internet-based Test の頭文字を取った iBT® テストはインターネットによる TOEFL® テストという意味です。特に英語圏の大学・大学院に入学するために必要な英語力を測るものですが、アメリカ、イギリス、カナダ、オーストラリア、ニュージーランドなどの大学を含む世界約 130 か国 9.000 以上の機関で TOEFL® が採用されています。

英語能力を測るためのテストには TOEIC® テストがありますが、こちらは主に社会人が日常生活やビジネスで遭遇する場面を想定して作られたテストです。 TOEIC® テストはリスニングとリーディングのみですが(スピーキングとライティングは任意)、TOEFL® ではそれらに加えスピーキングとライティングも課せられます。大学生活ではレポート作成や、授業での発言、研究発表が求められることを考えれば、スピーキングやライティングの能力を測る必要があるのも当然と言えるでしょう。

英語圏の大学では入学希望者の TOEFL® スコアを合否の判断基準の1つとしています。大学入学には目安として 61 点以上、大学院なら 79~80 点以上が求められます。

試験内容

リーディングセクション、リスニングセクション、10 分の休憩、スピーキングセクション、ライティングセクションの順で行われ、各セクションは0 から 30 点で採点されます。合計で0 から 120 点です。 $TOEFL^{\$}$ の試験全体では4 時間~4 時間半ほどかかり、テストはどのセクションもコンピューターを使って行われます。また、どのセクションでもメモを取ることが可能であり、事前にメモ用紙として A4 の紙が配布されます。 $TOEFL^{\$}$ ではダミー問題というものが出題されますが、特に公式に説明されていません。ただ、どれがダミー問題でどのセクションに含まれているのか、受験者にはわかりませんし、ダミー問題の得点はスコアに反映されることもないので、そのことをことさら気にする必要もありません。

リーディング

内容	アカデミックな内容で、実際に大学で使用されている教科書レベルの文章	
回答時間	60~80分	
問題数	3~4つの文章で1つの文章に対し約12~14問 ・選択問題 ・挿入形式(文章を本文の適切な場所に入れる問題) ・ドラッグ&ドロップ形式(選択肢を適切なスペースにドラッグしてきて当てはめる形式) 1つの文章は700~800 語程度	
得点	0~30点	

リスニング

内容	講義:アカデミックな内容 キャンパス内の会話:学生同士、学生と教員または職員との間で交わされる、 トラブルや悩みについて。または、就職活動に関する学生と職員とのやりと りなど。
回答時間	60~90分
問題数	講義:4~6題でそれぞれに6問、各問題は5分程度で500~800語 会話:2~3題でそれぞれ5問 ・選択問題 ・表チェック問題(当てはまる欄にチェックを入れる形式)
得点	0~30点
その他	内容は1回しか聞くことができません。

スピーキング

内容	 受験者の個人的な好みや意見を述べる。 2つの対立する考えについて、受験者の意見やその理由について述べる。 文章が提示され、それについての会話を聞き、その会話の内容などを質問される。 アカデミックな内容の文章を読み、同じテーマの講義を聞いた後、質問に対し文章と講義の両方からの情報を総合して伝える。 大学生活での問題が話し合われ、提示された2つの解決策について受験者の意見とその理由を述べる。 アカデミックな内容の講義を聞き、具体例を挙げて要約する。
回答時間	20 分
問題数	上記内容の 6 題
得点	0~30点

ライティング

内容	 アカデミックな内容の文章を読み、それに関連する講義を聞き、質問に200 語前後で述べる。 2 つの対立する考えについて、どちらを支持するのか受験者の意見と理由を300 語以上で述べる。
回答時間	50 分
問題数	上記内容の 2 題
得点	0~30点

申込方法

インターネット、電話、郵送の方法があります。

受験料

テストの7日前までの申込:230ドル テストの4日前までにオンラインで申込:270ドル 試験会場や受験日の変更手続きには60ドル *すべて米ドルでの支払いになります。

結果発表

受験申込時にオンラインでの確認か、それに加えて通知を郵送してもらうことも選択できます。10日前後で発表されます。

詳細ならびに最新情報は「TOEFL®テスト日本事務局」のサイト等をご確認ください。 http://www.cieej.or.jp/toefl/toefl-ibt.html

PART

Unit 1 Listening

Unit 2 **Reading**

Unit 3 Listening -Lecture-

Unit 4 **Speaking**

Unit 5 Writing

Unit

New Student Orientation

新入生オリエンテーション

Listening



アメリカの大学の新学期は、地域によっても異なりますが、一般に8月末から9月末にかけて始まります。秋学期(fall semester)と春学期(spring semester)から成る2学期制の他、3学期制や4学期制があります。日本と違って入学式がないので、その代りに新学期開始前に、オリエンテーションが数日から1週間にわたり実施されます。オリエンテーションでは、授業の履修方法、IDカードの作成方法、図書館の使い方など、学生生活をサポートするための様々な説明や、上級生との交流を深めるための懇親会やパーティなどの行事が行われます。

optional

Vocabulary Exercise

brunch



Choose the most appropriate word from the box for each blank and complete the following sentences. You must change the word form in some cases.

explore

		dormitory	residence	mandatory	
1.	There are dif	ferent types of		_ for students, in	cluding
		, apartments	and shared ho	ouses.	
2.	Owning a con	mputer is	in t	his faculty. All st	udents must buy
	one before th	e start of the ac	cademic year.		
3.	Here is a ma	p. Please use it	to	the campus.	
4.	University cl	ubs are	, but n	nost students joii	n at least one.
5.	Let's have	to	gether tomorr	row morning	



Listening 1 Conversation



Listen to a conversation between a freshman and a senior student at the start of the orientation week and then answer the questions.

1 What are the speakers mainly discussing?

- a. The freshman's new residence
- b. The best way to adapt to university life
- c. The university's orientation program
- d. The layout of the university campus

2 What has the woman already done?

- a. Met the other students in her faculty
- b. Moved into her accommodation
- c. Listened to a speech from the Dean
- d. Taken a walking tour of the campus



3 Listen to a part of the conversation again. Then answer the question. What does the man mean when he says: 'Sure, go ahead'?'

- a. Questions from the woman are welcome.
- b. He wants the woman to change the topic.
- c. The woman should speak more quickly.
- d. He would like to give the woman some directions.

4 There are three answers for the next question. Mark three answers. Which of the following events must the woman attend?

- a. the Dean's meeting
- b. the curriculum explanation
- c. the information sessions
- d. the Sunday brunch

5 Why did the woman say "Actually, that's a good idea. Maybe I'll do that."?

- a. She wants more information about the proposal.
- b. She has decided to do what the man said.
- c. She will definitely follow the man's advice.
- d. She will consider the man's suggestion.



Listening Analysis



Listening Script (巻末 p. 102) を見ながら、下のポイントを確認してみましょう。

1 Look at ①, listen, and fill in the blanks.

文脈把握 お互いに自己紹介をしているので、初対面同士の会話とわかります。次に、話のきっか けとして大学の寮についての話題がでてきますが、本題はその後に続いています。2~5の問いに 答えてから解答を選んでみましょう。

2 Look at 2, listen, and fill in the blanks.

言い換え 正解の選択肢が会話で用いられた言い回しと同じものとは限らないことも覚えておきま しょう。

3 Look at 3

慣用表現 Do you mind if I \sim は、相手に何らかの許可を得るときに使う表現です。許可する場合は、 "No, go ahead." "Sure, go ahead." などと答えます。

4 Look at @, listen, and fill in the blanks. What does 'They' on line 21 refer to? What does 'those' on line 22 refer to? What does 'they' on line 23 refer to? What does 'that' on line 27 refer to?

代名詞/指示代名詞 代名詞や指示代名詞が何を指しているのかがわかれば、1年生が参加すべき イベント3つが選べるでしょう。

5 Look at 5, listen, and fill in the blanks.

口語表現 Why not +動詞の原形は、相手に何らかの提案をするときに使う表現です。4年生は1 年生にどんな提案をしたでしょうか。1年生は、actually と言って、that's a good idea. を強調して いると考えられます。What does 'that' on line 34 refer to? この 'that' が何を指しているのかわ かれば、1年生が具体的にこれから何をするつもりなのか推測できるでしょう。

代名詞

Give it a try Fill in each blank with the most appropriate pronoun.

- 1. I'm William Smith. Everyone calls () Bill.
- 2. A: I'm staying in Sturridge House.
 - B: I've heard () is a very lively dormitory.
- 3. Today you have the Dean's meeting and the curriculum explanation in the morning. () are organized by the school.
- 4. There are two information sessions in the afternoon. I think () will be mandatory.
- 5. Most of the events tomorrow are optional. You don't have to go to all of ().

Listening 2 Skills for Listening: Listening for Purpose



リスニングでは、次の点に留意してメモを取りましょう。会話問題では、主な内容を問う問題、目 的を問う問題、細部を問う問題など様々あります。特に細部を問う問題においては、問題提起、解 決方法、助言などの内容に注意を向けましょう。また、文脈から話者の意図を汲み取ったり、声の 調子から話者の感情までも推測して解答しなければならない場合もあります。このユニットでは、 特に話者同士の関係を踏まえて、同義語も含めて重複して使用されるキーワードに注意しながら、 会話の目的を理解する練習をしてみましょう。

オリエンテーションに関する短い会話を聞いて、下の空欄を埋めましょう。



008 1-08	1.
	Speakers:
	Keywords:
	Main purpose(s) of the conversation:
009 1009	2.
<u> </u>	Speakers:
	Keywords:
	Main purpose(s) of the conversation:
010 101-10	3.
2. 10	Speakers:
	Keywords:
	Main purpose(s) of the conversation:

Further Practice

1 Conversation Gap-fill



空欄を埋めて意味の通る会話文にしましょう。音声を聞いて、チェックしましょう。

Freshmaı	n:	Excuse me, a question about orientation?
Senior	:	Sure, go right ahead.
Freshmaı	n:	Well, it's about the placement tests.
Senior	:	Yeah. Do you know which ones you?
Freshmaı	n:	Math and chemistry.
Senior	:	OK. So what's your question?
Freshmaı	n:	I was wondering when and how do we get the results.
Senior	:	Right. You get the results very the next day in fact. And you your results online. Just log into your university account, click on courses and then placement tests, and you will find your results posted there.
Freshmaı	n:	That's great. Thanks so much.
Senior	:	No problem about anything you need to know.
		abulary Building AUDIO 1-12 012 012 012 で聞いて、それぞれの英文で使用されている同じ意味の語(句)を書きましょう。
Pair 1		register sign up
Pair 2	••••	
Pair 3	• • • • •	
Pair 4	••••	
Pair 5		

Geology (Seismology)

地学(地震学)



Unit

Reading



地学 (geology) の分野は多岐にわたり、その1つの領域に地震学 (seismology) があります。地震学は揺れの伝わり方や性質、地殻 変動、プレートの動き、GPS を使った観測、津波など、様々な側 面から地震を研究する学問です。地震学の研究は防災・減災活動、 建築などの分野にも大いに役立っています。日本は世界有数の地震 国であるため研究は進んでいますが、2011年3月11日に日本の東 北地方を襲ったマグニチュード9.1の巨大地震の例からもわかるよ うに、地震の予知についてはまだまだ難しく、研究しなければなら ない未知の部分が多くあると言えます。

Vocabulary Exercise



Match each word with its meaning.

- 1. considerable
- 2. principal
- 3. imply
- 4. precede
- 5. estimate
- 6. region
- 7. adequate
- 8. intrinsic
- 9. evidence
- 10. identify

- a. large in size
- b. the basis for belief
- c. essential
- d. an area
- e. to come before in time
- f. to calculate the approximate amount of
- g. to say indirectly
- h. main
- i. satisfactory
- j. to determine the identity of someone/something

Reading Foreshocks and Earthquake Prediction



Read the following passage and then answer the questions.

Foreshocks are earthquakes which occur before a larger mainshock in the same location. The time between a foreshock and the mainshock can show considerable variation. Most foreshocks occur less than a day beforehand but foreshocks which occurred months or even years before the mainshock have also been observed.

It is well known that earthquakes can group together, both temporally and spatially. As long ago as 1963, the Japanese seismologist, Kiyo Mogi, described different patterns of earthquake clusters: mainshock–aftershocks, foreshocks–mainshock–aftershocks, and earthquake swarm, which has no principal mainshock. This classification implies that not all mainshocks are preceded by foreshocks. Depending on the definition of a foreshock, it has been estimated that 42 percent of large earthquakes have associated foreshocks.

The L'Aquila earthquake which occurred in central Italy on April 6th, 2009 is an example of a strong earthquake with associated foreshocks. Over 300 people died in the magnitude 6.3 event, and the city of L'Aquila and its surrounding regions suffered extensive damage. Hundreds of low-level tremors had occurred in the area over several months prior to the mainshock and a strong magnitude 3.9 foreshock occurred at 11 pm on April 5th. Despite this seismic activity, seismologists were unable to predict the mainshock.

This particular case gained notoriety when the authorities in L'Aquila prosecuted the seismologists for failing to give adequate safety information before the mainshock occurred. However, as many commentators pointed out at the time, earthquake prediction based on evidence from foreshocks has generally not been successful and in fact, given our present knowledge, is probably almost impossible.

Foreshocks have no intrinsic characteristics that enable them to be differentiated from mainshocks and aftershocks. This means that foreshocks, mainshocks and aftershocks all look essentially the same on a seismogram. Even magnitude may not provide concrete evidence for classification, as numerous studies have shown that there is no correlation between mainshock magnitude and the magnitude of the largest foreshock.

Foreshocks cannot therefore be identified as foreshocks until after the mainshock has occurred and the seismic data is analyzed. Furthermore, as mentioned above, although almost all large scale events will have aftershocks, foreshocks do not always occur before major earthquakes.

20

Nevertheless, there have been some successful earthquake predictions. Perhaps the most famous among these was a prediction made in China in February 1975 for a large earthquake in the area of the city of Haicheng. After foreshocks damaged buildings, the government issued a warning nine hours before a magnitude 7.3 earthquake hit the city. Residents were able to evacuate and the loss of life was low. At the time, this success raised new hopes for earthquake prediction, but a magnitude 7.8 earthquake a year later in China was not predicted and hundreds of thousands of people died.

[Notes]l.9earthquake swarm群発地震l.13L'Aquilaイタリア中部に位置するラクィラ市l.28seismogram震動図、震動記録l.38Haicheng中国遼寧省鞍山市に位置する海城市

- 1 The word "occur" on line 1 is closest in meaning to:
- a. destroy
- b. happen
- c. predict
- d. follow
- 2 According to paragraph 2, how many types of earthquake clusters are there?
- a. 3
- b. 4
- c. 5
- d. 6
- 3 On line 18, why does the author start the sentence with the word "Despite"?
 - a. Because the mainshock occurred in spite of the seismologists efforts.
 - b. Because the seismologists made a prediction, but it was completely wrong.
 - c. Because seismologists could not predict the mainshock even though there were foreshocks.
 - d. Because the mainshock at L'Aquila was much larger than seismologists expected.
- 4 The word "particular" on line 20 is closest in meaning to:
 - a. unusual
 - b. unique
 - c. separate
 - d. specific